



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和6年3月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

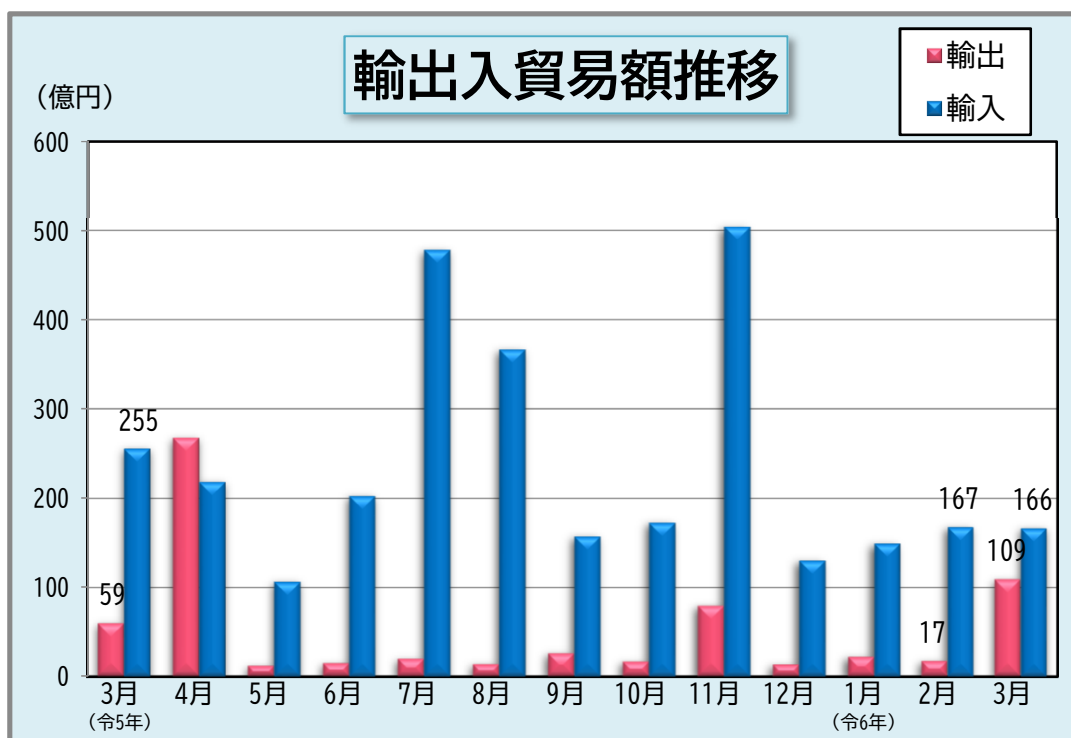
- ・輸出総額は109億2百万円、対前年同月比83.9%増(2カ月ぶりの増加)
- ・主な増加品目は「再輸出品」(34.7倍)、「一般機械」(94.8%)、「金属鉱及びくず」(2.4倍)
(主な減少品目は「石油製品」(全減)、「鉄鋼」(▲95.7%)、「その他の調製食料品」(▲68.0%))
- ・国(地域)別構成比はフィリピン(83.5%)、台湾(3.2%)、韓国(2.9%)、シンガポール(2.5%)、アメリカ(1.5%)

●輸入

- ・輸入総額は165億81百万円、対前年同月比35.0%減(2カ月ぶりの減少)
- ・主な減少品目は「原粗油」(全減)、「非金属鉱物製品」(▲51.9%)、「精油・香料及び化粧品類」(▲29.7%)
(主な増加品目は「石油製品」(95.9%)、「一般機械」(4.0倍)、「穀物及び同調製品」(2.6倍))
- ・国(地域)別構成比は中国(25.8%)、韓国(11.4%)、オーストラリア(10.5%)、アメリカ(7.8%)、南アフリカ共和国(7.3%)

●差引

- ・差引額は56億79百万円の入超(前年同月は195億78百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	再輸出品 （93億34百万円、34.7倍）	85.6%	フィリピン（90億88百万円、全増） シンガポール（1億10百万円、245.5倍）
2	一般機械 （4億95百万円、94.8%）	4.5%	シンガポール（1億29百万円、全増） 台湾（78百万円、99.2%）
3	金属鋳及びくず （2億88百万円、2.4倍）	2.6%	韓国（2億22百万円、3.3倍） マレーシア（48百万円、22.4%）
4	パルプ及び古紙 （1億99百万円、19.3%）	1.8%	台湾（97百万円、▲7.9%） ベトナム（34百万円、2.1倍）
5	飲料 （1億78百万円、14.2%）	1.6%	台湾（45百万円、▲3.8%） オーストラリア（43百万円、4.4%）
増加品目（増加額・伸率）		主な増加国（地域）	
1 再輸出品（+90億65百万円、34.7倍）		フィリピン、シンガポール	
2 一般機械（+2億41百万円、94.8%）		シンガポール、ベトナム	
3 金属鋳及びくず（+1億66百万円、2.4倍）		韓国、ベトナム	
減少品目（減少額・伸率）		主な減少国（地域）	
1 石油製品（▲41億14百万円、全減）		オーストラリア	
2 鉄鋼（▲5億27百万円、▲95.7%）		フィリピン、ミャンマー	
3 その他の調製食料品（▲25百万円、▲68.0%）		香港	

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 フィリピン （90億99百万円、17.5倍）	83.5%	再輸出品（90億88百万円、全増）
2 台湾 （3億48百万円、37.8%）	3.2%	パルプ及び古紙（97百万円、▲7.9%） 一般機械（78百万円、99.2%）
3 韓国 （3億18百万円、2.0倍）	2.9%	金属鋳及びくず（2億22百万円、3.3倍） 加工油脂及びろう（42百万円、45.6%）
4 シンガポール （2億78百万円、14.4倍）	2.5%	一般機械（1億29百万円、全増） 再輸出品（1億10百万円、245.5倍）
5 アメリカ （1億64百万円、13.7%）	1.5%	再輸出品（85百万円、4.2倍） 一般機械（43百万円、▲54.1%）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	石油製品 （46億70百万円、95.9%）	28.2%	中国（29億75百万円、61.2%） 韓国（16億92百万円、3.2倍）
2	石炭 （27億25百万円、▲0.4%）	16.4%	オーストラリア（15億14百万円、全増） 南アフリカ共和国（12億11百万円、全増）
3	一般機械 （19億45百万円、4.0倍）	11.7%	カナダ（10億40百万円、全増） アメリカ（5億74百万円、2.8倍）
4	肉類及び同調製品 （10億34百万円、5.0%）	6.2%	デンマーク（2億76百万円、66.7%） ブラジル（2億33百万円、17.5%）
5	穀物及び同調製品 （8億66百万円、2.6倍）	5.2%	タイ（6億52百万円、233.9倍） オーストラリア（63百万円、全増）
増加品目（増加額・伸率）		主な増加国（地域）	
1 石油製品（+22億86百万円、95.9%）		韓国、中国	
2 一般機械（+14億57百万円、4.0倍）		カナダ、アメリカ	
3 穀物及び同調製品（+5億36百万円、2.6倍）		タイ、オーストラリア	
減少品目（減少額・伸率）		主な減少国（地域）	
1 原粗油（▲131億33百万円、全減）		サウジアラビア	
2 非金属鉱物製品（▲1億30百万円、▲51.9%）		中国、台湾	
3 精油・香料及び化粧品類（▲1億20百万円、▲29.7%）		フランス、アメリカ	

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 中国 （42億74百万円、19.5%）	25.8%	石油製品（29億75百万円、61.2%） 家具（2億円、15.8%）
2 韓国 （18億93百万円、2.8倍）	11.4%	石油製品（16億92百万円、3.2倍） 一般機械（50百万円、64.9%）
3 オーストラリア （17億47百万円、13.6倍）	10.5%	石炭（15億14百万円、全増） 肉類及び同調製品（85百万円、全増）
4 アメリカ （12億92百万円、14.3%）	7.8%	一般機械（5億74百万円、2.8倍） 電気機器（1億55百万円、94.5%）
5 南アフリカ共和国 （12億11百万円、全増）	7.3%	石炭（12億11百万円、全増）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課
沖縄県那覇市港町2-11-1 那覇港湾合同庁舎3階
TEL. 098-862-9650

